

第42回 全日本レディースバドミントン選手権大会

クラブ対抗 東京都予選会 要項

令和 6年 1月

1. 主催 東京都レディースバドミントン連盟
2. 後援 東京都バドミントン協会
3. 協賛 バドミントンプロショップウエンブレー ・ (株)ラケットショップフジ
4. 協力 武蔵野市バドミントン連盟 ・ 北区バドミントン協会
5. 日時・会場 令和 6年 4月 16日(火) 9時から受付
武蔵野総合体育館
武蔵野市吉祥寺北町5-11-20 TEL 0422-56-2200
令和 6年 4月 24日(水) 9時から受付
北区赤羽体育館
北区志茂3-46-16 TEL 03-3901-3140
6. 種目 クラブ対抗団体戦
7. 競技規則 (公財)日本バドミントン協会「令和6年度 競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程」により行う。
8. 競技方法 試合は3複(選手の合計年齢は240歳以上で、組合せは自由)の対抗戦とし、トーナメント戦を行う。
1対戦において同一選手が2複を兼ねて出場することは出来ない。
9. 団体編成 1チーム監督、コーチ、マネージャー各1名、選手6~9名。
監督、コーチ、マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手欄にも記入のこと。
10. 使用シャトル (公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球を使用する。
11. 参加資格 (1) 参加者は、令和6年度東京都レディースバドミントン連盟・日本レディースバドミントン連盟・東京都バドミントン協会・及び(公財)日本バドミントン協会に、登録済みの者であること。
(2) 参加チームは、監督・コーチ・マネージャーを含め過半数が(公財)日本バドミントン協会公認審判員資格を有すること。
(3) 1クラブ1チームとする。他クラブとの混成は認めない。
(4) 選手は社会人になってからバドミントンを始めた者であること。
・学校の授業でのバドミントン経験者は出場できる。
・他連盟での活動経験者も、上記に該当する者は出場できる。
・上記に違反した場合は、判明した時点でそのチームを失格とする。
(5) 未経験者であれば、過去に都道府県対抗に出場した者もクラブ対抗に出場できる。